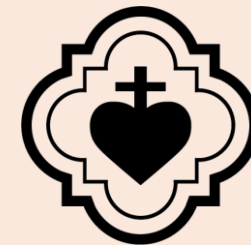


和歌山信愛大学教育学部 出張講義



地域に根差して教育者・保育者を育成する和歌山信愛大学では、入門的に学問の魅力をお伝えする「出張講義」を始めました！
2022年度は、以下の出張講義が開講されています。
ご希望に応じてアレンジ可能ですので、ぜひキャリア教育・総合学習・その他研修などの機会にお声かけください。

講座	講義内容	開講教員	対応可能曜日
国語教育学	小学校の国語の授業づくり入門	小林 康宏	金曜日
	小論文作成入門		
教育心理学	おもしろ教育心理学	村上 凡子	金曜日（午後）
教育学	人類が思考力と教育を手にするまでの話	木本 毅	木曜日（午後）
	教育の誕生と発達の歴史—四大文明期から近世まで		金曜日
保育学・教育学	豊かな子どもの育ちを目指す教育・保育	森下 順子	[前期]火曜日、金曜日（午後） [後期]火曜日（午前）
教育学	学校の先生になるための学問に触れてみよう	江口 怜	[前期]火曜日
地域教育論	地域と連携する学び・ボランティア学習の意義と魅力		[後期]火曜日・木曜日
算数（数学）教育学	Let's Do Math. ①「数とは」	山本紀代	火曜日（午後）
	Let's Do Math. ②「かたちとは」		
国際理解教育	世界のさまざまな国・地域で親しまれている音楽を聴こう	八代健志	[前期]月曜日 [後期]火曜日

※1講座は、60分を基本とします。オンライン講義も対応可能です。
※前期は4月から8月前半、後期は9月末から2月前半までです。その他の期間の対応可能曜日は応相談。
※申込条件・方法等は、ホームページに掲載されている「出張講義要項」をご覧ください。

[お問い合わせ] 和歌山信愛大学 教育学部 アドミッション・オフィス
電話番号：073-488-3120 Email：unikouhou@shinai-u.ac.jp



和歌山信愛大学教育学部 出張講義 講師紹介

木本 毅

プロフィール 和歌山県教育庁学校教育課長、向陽中等学校校長、和歌山大学大学院客員教授（教育経営論）、大阪体育大学教授（教育行政学、教職論）・教養教育センター長、白鳳短期大学教授（教育原理、英語）
主要著書「教育行政」（2009）「教職概論」（2010）「教育制度論」（2014）「教育学概論」（2015）「新教育制度論」（2019）「教育原理」（2019）「最新教職概論」（2021）
主要論文「最新教育制度論」（2021）「近世紀州の学問の成立」（2019）「江戸近世教育と近代公教育の思想と哲学」（2020）「近代教育制度の発達と『学制』頒布の歴史的意義の検証」（2021）「近世幕藩体制における海外教育事情の渉猟と幕府の小学校開設計画」（2022）委員等 和歌山日独協会理事、南葵育英会選考委員



和歌山信愛大学における主な担当授業：「教育心理学」、「教育相談支援」、「特別支援教育・保育Ⅰ・Ⅱ」、和歌山大学教員免許状更新講習必修・選択講習講師、大阪府下教育委員会特別支援教育巡回相談員
取得学位 博士（臨床教育学）学位論文名「発達障害児の社会的能力に関する臨床教育学的研究－応答的環境と発達支援の観点から－」
主要論文「生徒指導と特別支援教育の統合志向性に関する教員の意識調査」、「アンガーマネジメントに焦点を当てた学校支援の検討－特別支援教育に携わる教員を対象として－」
資格 公認心理師、臨床心理士、学校心理士SV

村上 凡子



山本 紀代

現在の研究テーマ
「数学的概念の獲得と図的表現」
「数学教育におけるメタ認知の役割」
「比例的推論」
「幼児期の数学力とメタ認知の育成」



小林 康宏



森下 順子



プロフィール 長野県内の公立小中学校に勤務し、2019年より現職。元長野県教育委員会指導主事。
現在 和歌山市教育委員会客員指導主事/日本国語教育学会理事/東京書籍小学校国語教科書「新しい国語」編集委員/東京書籍中学校国語教科書「新しい国語」編集委員
単著 「問題解決型国語学習を成功させる『見方・考え方』スイッチ発問」（東洋館）「見方・つくり方のすべてがわかる研究授業パーフェクトガイドブック」（明治図書）他多数
「すべての子どもが楽しく参加でき、力がつく国語授業づくり」を研究テーマにしています。

八代 健志



○プロフィール
大阪府茨木市内の小学校に37年間勤務。その間、「博物館と学校をつなぐ」をテーマとして国立民族学博物館機関研究員（2004～12）。2015年福井大学特命教授、2018年兵庫教育大学大学院特任准教授を経て2022年より現職。日本学校音楽教育実践学会・日本国際理解教育学会ほかにも所属。吹田市立博物館協議会委員。

プロフィール：幼稚園/保育園の保育者、保健所の発達/療育相談員、児童相談所の電話相談員、スクールカウンセラーなどを経て2005年より信愛短大、2019年より現職。
委員等：和歌山県子ども・子育て会議委員、岸和田市子ども・子育て会議審議会委員、熊取町子ども・子育て会議審議会委員、和歌山県幼児教育推進に係る有識者会議委員、和歌山県幼保連携型認定こども園審議会委員等。
子どもの豊かな育ちのために、幼児教育・保育を子育て支援の充実を目指して、研究や実践活動をおこなっています。
著書：『子育て・子育て支援学』共著(2011)保育出版社、『最新 保育原理』共著(2012)保育出版社、『子ども白書2014』トピック担当(2014)本の泉社など
専門分野：保育学・教育学・発達心理学・子育て支援

江口 怜



○プロフィール
奈良県出身。神戸大学発達科学部卒業、東京大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士（教育学）。東北大学高度教養教育・学生支援機構を経て、2019年より現職。『多様性が拓く学びのデザイン』（2019年、共著）、『境界線の学校史』（2020年、共著）『戦後日本の夜間中学』（2022年）ほか著作・論文多数。
○専門領域・研究テーマ
日本教育史、人権教育、ボランティア学習、教育福祉論
○一言
すべての人が心地よく、共に生き、学びあえる学校と地域社会の実現に向けた教育の可能性を探究しています。